



## 第六番 白衣 觀音(びやくえ)

白処觀音とも呼ばれる。白は密教では水の色であり、白処とは白淨の徳、清淨菩提心の心の生じる処をあらわす。又、白は物事の始めと永遠の象徴でもある。この觀音様は、様々に変化される觀音様の基本的なお姿である。